

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ふくじゅそう作成日: 令和 元年 12月 10 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	家族の参加が多いので、家族会的な雰囲気になっているが運営推進会議の本来の目的に添えるように地域の課題や問題点、参加者にとってのメリットなど考慮し、会議の内容や議題などを検討し、充実した運営推進会議を目指していく。	参加委員を増員し、地域で活動している有識者、知見者等に参加要請し、地域の情報や課題などを検討しながら、グループホームが地域福祉の拠点として、活動していくことを検討していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回夜間想定避難訓練を実施しているが夜間、夜勤者1名で9人の利用者を安全に避難させることの困難さを実感し、避難訓練を自信がつくまで繰り返し、夜勤者の自信に繋げていく。	職員同士で夜勤者を中心とした、夜間想定避難訓練を年2回継続するとともに、夜勤者が自信を持って夜勤できる体制の構築を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。